

令和7年度

学生募集要項

(二次募集)

宮崎県立農業大学校

〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地

TEL : 0983-23-0120 FAX : 0983-22-2529

学校ホームページ <http://www.majc.ac.jp>



令和7年度 学生募集要項

宮崎県立農業大学校では、令和7年4月に入学する学生を65名募集します。
このうち、今回の一般入試（二次募集）では、10名程度を募集します。

1 学校教育方針

校訓「自律・創造・協調」を基調とした教育をとおして、農業県・宮崎における実践農業の教育機関として、将来、本県の農業を担う人材を育成する。

2 教育目標

- ①「生産する力（生産技術）」をはぐくむ。
 - 講義、演習、農場実習で「生産する力」の定着を図る。
 - インターンシップ、自主企画研修等の校外学習で「生産する力」の向上を図る。
- ②「経営する力（経営スキル）」をはぐくむ。
 - 農業経営科目の講義や農場実習で「経営する力」の定着を図る。
 - 校外学習や『学生出資会社』で「経営する力」の向上を図る。
- ③「課題を解決する力（課題を見つけ計画的な取組で解決する力）」をはぐくむ。
 - 専攻実習における『プロジェクト学習』で「課題を解決する力」の定着を図る。
 - 『地域連携型プロジェクト学習』で「課題を解決する力」の向上を図る。
- ④社会性をはぐくむ。
 - 農家・農業法人における研修、企業連携新商品開発、流通・販売学習をとおして、地域社会において積極的に活動し、「ネットワークを構築する力」の定着を図る。
 - 『地域連携型プロジェクト学習』をとおして「社会で活躍する力」の向上を図る。
 - 学生自治会活動や寮生活をとおして「コミュニケーション力」や「協調性」の向上を図る。

3 募集学科および定員

学 科	農 学 科	畜 産 学 科
募集定員	40名	25名
募集人員	5名程度	5名程度
専 攻	作物・野菜・花・果樹・茶・フードビジネス	肉用牛・酪農・養豚・フードビジネス
修業年限	2年	

4 一般入試（二次募集）

（1）出願資格

- ① 高等学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- ② 学校教育法第90条第1項の規定により大学に入学することのできる者

（2）試験実施日・出願手続き等

受付期間	令和7年1月14日（火）～令和7年2月4日（火） ※土曜日・日曜日および祝日は除く。郵送の場合は、当日消印有効とする。
試験実施日	令和7年2月14日（金）

合格発表	<p>令和7年2月21日（金） 午前9時、本校玄関前に掲示するとともに、本人宛に郵送にて通知する。 あわせて、本校ホームページに掲載する。</p>
出願手続	<p>【出願書類】 本校所定のものとする</p> <p>① 入学願書（二次募集）（様式3-1） （縦4cm×横3cmの上半身脱帽写真を添付、写真裏面に氏名記入） ※第2志望を希望する者は、学科名を記入すること。</p> <p>② 高等学校の調査書（進学用） 又は、高等学校卒業程度認定試験合格証書の写し ※過年度卒業者で調査書の発行が不可能な場合は、高等学校の卒業証明書でも可</p> <p>③ 受験票（二次募集）（様式3-2） （縦4cm×横3cmの上半身脱帽写真を添付、写真裏面に氏名記入）</p> <p>④ 入学試験手数料については、2,200円分の宮崎県収入証紙を納付書に貼付すること ※県外からの受験者については、下記の5（2）入学手数料を参照してください。</p> <p>【受験票等送付用封筒】 宛名明記の返信用封筒2種類</p> <p>① 50g以内の郵送料金に簡易書留の料金を加えた切手（460円分）を貼付した定形封筒（12×23.5cm程度）</p> <p>② レターパックプラス（赤）（34cm×24.8cm）A4ファイルサイズ</p>
試験方法 および 科目	<p>(1) 筆記試験 数学I 小論文 (2) 面接試験</p>

5 入学手数料 2,200円（宮崎県収入証紙代）

(1) 2,200円分の宮崎県収入証紙を、入学願書の所定の欄に貼付してください。

宮崎県収入証紙は、宮崎県庁、宮崎県内の各機関で購入することができます。詳しくは、宮崎県ホームページにてご確認ください。

(2) 県外からの受験者について

宮崎県収入証紙の入手が困難な場合については、ゆうちょ銀行普通為替（2,200円分）を受取人未記入のまま提出書類に同封してください。

6 書類提出先及び問合せ先

宮崎県立農業大学校 教務学生課

〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地

TEL 0983-23-0120

FAX 0983-22-2529